

別海町立上風連中学校 学校だより 第13号



# 上風連中

平成28年3月24日 校長 伊藤秀則

思考～よく考え、行動する生徒  
健康～強い身体と意志をもつ生徒  
友愛～助け合い、みがきあう生徒  
勤労～進んで働く生徒  
礼儀～礼儀正しい生徒



## 学び続け、人や社会の役に立つようになろう！

校長 伊藤秀則

今年はこちら2・3年の中では雪の量が少なく、市街地や校地、牧草地などに積もっていた雪も、いつの間にか溶けて、グラウンドや芝生、牧草地が顔を見せるようになりました。確実に春がやってきていることを、肌で感じたり、目でも感じたりすることができる季節となりました。

さて、先日3月14日に、別海町立上風連中学校第50回卒業証書授与式が行われ、8名の卒業生が上風連中学校を巣立って行きました。小学校の6年間、中学校の3年間の義務教育で学んだことを生かし、さらに高校で大きく成長してくれることを願っています。

卒業式では、卒業のはなむけとして、次の2つのことを式辞の中で話しました。

一つ目は、「人や社会の役に立つようになる」ということです。

人は一人では生きられなくて、他の人や社会とつながりあって生きています。学級活動や部活動を通して、仲間とつながりことの大切さを、生徒の皆さんが一番よくわかっていることと思います。そういう意味で、仕事を通して「人や社会の役に立った」と思える自分自身を褒めてあげられるようになってほしいと思います。きっと、お金にはかえられない喜びや幸せが得られるはずですよ。

もう一つは、「学び続ける」ということです。

現在のように変化の激しい社会では、学校で身に付けた学習方法や考え方は活かしますが、知識は必ずしも活かせるとは限りません。それは、知識基盤社会と言われる現代においては、日々、新しい知識や技術が生み出されているからです。ですから、むしろ、社会に出てからの毎日の勉強が大切です。勉強といっても、学校のように決められた教科や教科書が与えられるわけではありません。社会に出てからの学びは、その時その時の自分にとって必要な知識や考え方に気づき、学び方を自分で探し、自ら学んでいくということなのだと思えます。

一番気をつけたいことは、テレビで見たり、雑誌などで読んだりした情報を、鵜呑みにしないことです。

「なぜ、そうなんだろう」、「どんな背景があるのだろう」、「自分はどうすべきだろう」と考えることが大切だと思います。「なぜだろう」と興味や関心を持つことこそ、いつも「学び続けること」のきっかけになると考えるからです。

上風連中学校の生徒の皆さんは、人やものや事柄を素直に受け止め、本気で取り組むことができます。

「役に立つこと」、「学び続けること」の実践を通して、信頼される立派な社会人に成長してくれることを心から期待しています。

この2つのことは、卒業した3年生だけではなく、これから進級する1・2年生にとっても大切なことです。もちろん、我々大人にとっても同じことであり、手本となる行動を示していくことが重要です。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、この一年間本当にお世話になりました。皆さまのご理解とご支援のおかげで、子どもたちは健やかに成長しました。今後も変わらぬご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校も時代の変化に対応しながら、生徒の学力と体力の向上、そして、上風連の地域の伝統と特色を大切にした学校経営を推進していきたいと思えます。

# 4月の行事予定

- 6日(水) 着任式 始業式 入学式
- 7日(木) 特別日課 新年度会議
- 8日(金) 特別日課 専門部
- 11日(月) CRTテスト
- 12日(火) 特別日課 教育相談 1年知能検査
- 13日(水) 対面式
- 14日(木) 特別日課 教育相談
- 15日(金) 特別日課 教育相談 発音測定 視力聴力検査 PTA総会
- 18日(月) 特別日課 自転車検閲 交通安全教室
- 19日(火) 全国学力学習状況調査
- 20日(水) 特別日課 歯科検診 専門部
- 21日(木) 尿検査 スクールバス乗車指導
- 22日(金) 全学年学力テスト
- 26日(火) 選択芸能
- 27日(水) 生徒総会
- 28日(木) 授業参観



## 転出者挨拶

あっという間の2年間でした。2度目の上風連で充実した日々を過ごさせていただきました。地域、保護者、生徒の皆様から温かくいい思い出をいただきました。上風連で学んだことを忘れずこれからも精進していきたいと思っております。本当にありがとうございました。 今井 浩文

5年前に上風連中学校に赴任して、素直な子ども達と勉強・スポーツと楽しく触れ合うことができうれしく思っています。保護者の皆様もとても協力的で教育に対する期待も感じられました。様々なところで助けられました。深く感謝申し上げます。別海町で生まれ教職の最後をこの上風連で終えることができ、感慨深いものがあります。最後に、未来をつくる子ども達のすこやかな成長を願いお別れの挨拶と致します。5年間ありがとうございました。 畑中 敏和

麦屋節に出会ったり、数多くの卓球大会に連れて行ってもらったりと、上風連では色々なことを経験させていただきました。十分に皆様のお役に立てたとは言えないと思いますが、心温かく優しい生徒や保護者の皆様、地域の皆様に支えていただき、楽しく過ごすことができました。本当にお世話になりありがとうございました。皆様のご健康を心からお祈りしております。

井上 恭子

このたび、北海道美深高等学校に採用されることとなりました。1年7ヶ月という短い期間でしたが、皆様のおかげで上風連生活を楽しむことができました。どこかで『情熱大陸』のメロディーが流れた際には、そういえばアフロのカツラの人がいたっけな、と思い出していただければ幸いです。ありがとうございました。

木村 怜史

早いもので、上風連に来てから1年が過ぎました。この1年は、初めて来た道東での生活、教員として勤め始める、という“はじめてづくし”の年でしたが、保護者や地域の皆様の温かい支えのおかげで、沢山のことを学び経験することが出来ました。上風連での日々は、楽しい思い出がいっぱいです。本当にありがとうございました。

石塚 絵里奈

## 転出者について

- 今井 浩文教頭 中標津町立俵橋小学校へ
- 畑中 敏和教諭 退職(別海町在住)
- 井上 恭子教諭 標津町立川北中学校へ
- 木村 怜史教諭 北海道美深高等学校へ
- 石塚絵里奈教諭 別海町立上西春別中学校へ

上風連中学校のブログを公開しています。  
アドレスは <http://b-school.jp/blog/skfuren/>